

第7回 自転車利用環境向上会議 in 堺

「自転車を生かして健康なまちづくり」

金沢市における 連携と協働

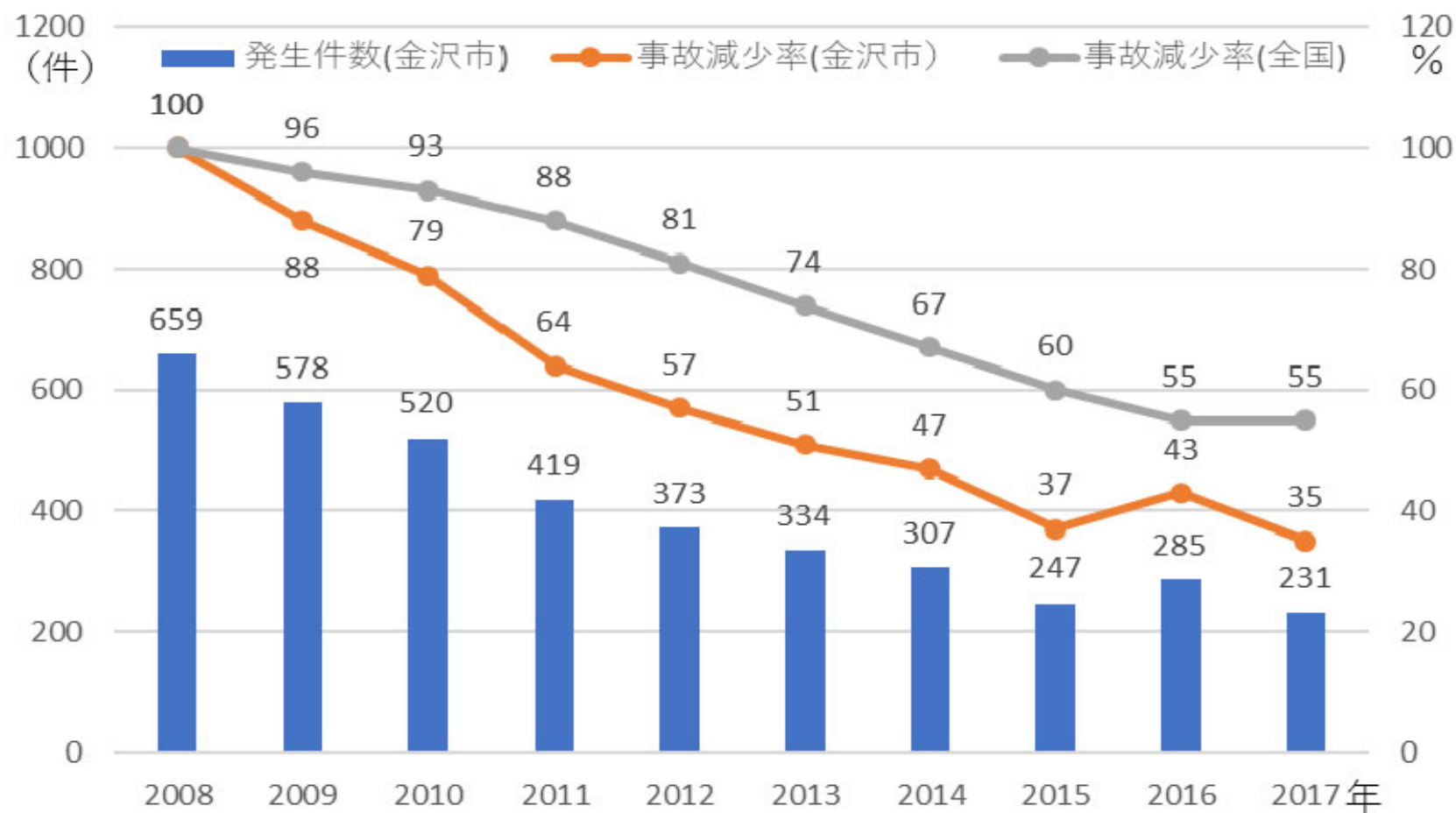
2018年10月26日

三国成子

(地球の友・金沢)

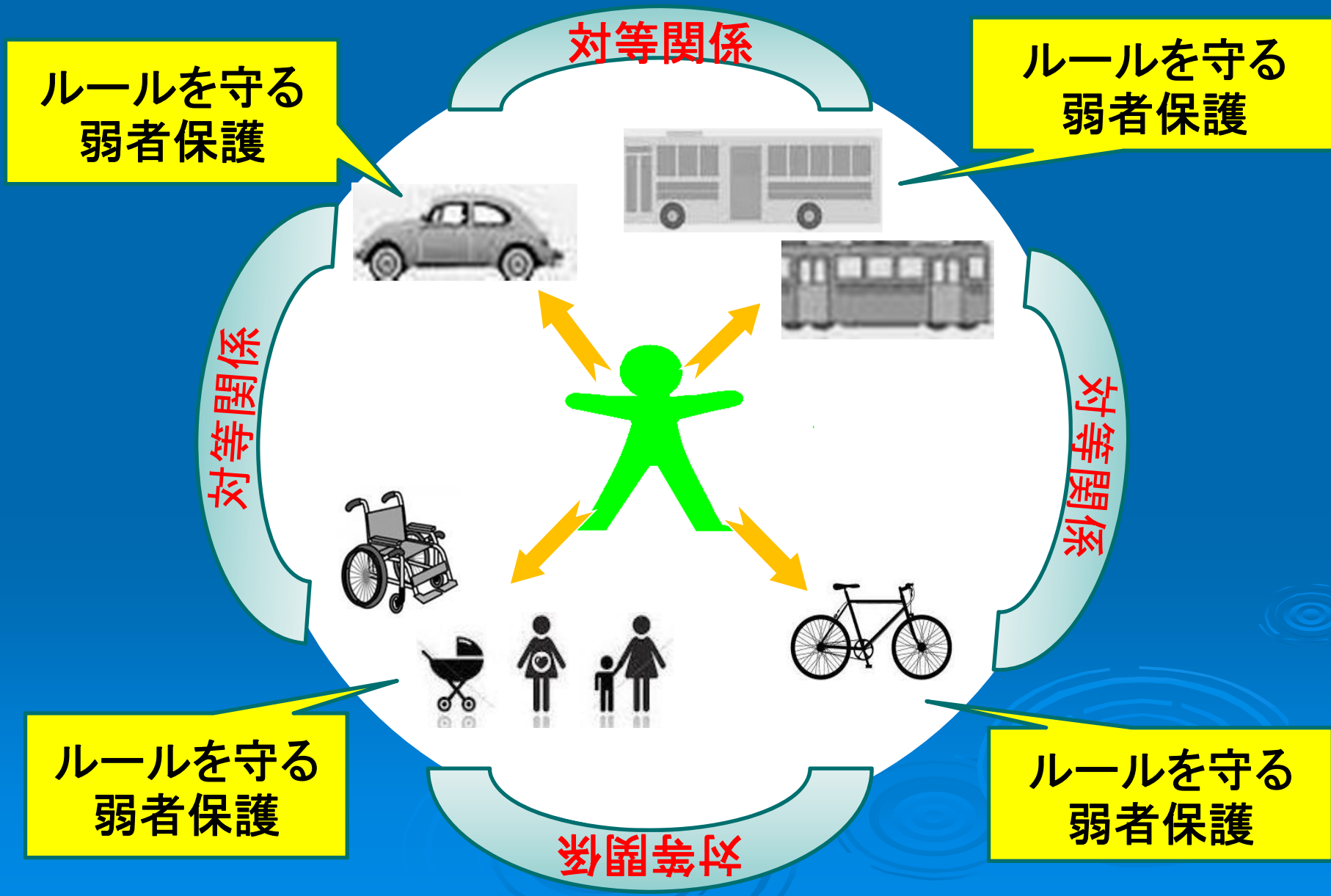
自転車関連事故65%減少

金沢市内における自転車関連事故の推移



情報提供: 石川県警察

人が、目的に応じて不自由なく交通手段を選択でき
安全に利用しやすい交通環境が基本



国道159号線交通安全対策協議会（社会実験） （現在国道359号線）

学識経験者

町内会

小学校

中学校

高等学校

バス事業者

行政との
意見交換会
（道の点検簿）

金沢河川国道事務所

地球の友・金沢

警察

「自転車・
歩行者
安全マップ
作り

PTA

小中学生

石川県

金沢市

検討体制の継続

住民参加について 配慮するポイント

1.参加住民の選択 住民 (その地域に住んでいる人)には2種類ある

 **役職のある住民** (例えば町会役員など)

 **その地域にある困り事に直面している住民**

(例えば交通弱者である子供○や高齢者○など) (親△先生△)

・**その地域を通る利用者** (通勤通学者、バスやタクシー事業者など)

※自転車交通を考える場合自転車利用者は必ず入れる

2.協議の進め方 歩行者・自転車・車それぞれの立場に配慮し

“win win” の関係を目指す

3.行政の市民に対する説明責任 (行政職員は住民に対して)

わかりやすい資料・データを準備する



皆様のご協力で街頭指導（毎月15日継続中）

